

## みらいロビーコンサート 「沖縄三線ゆいまーる」

文化課文化振興係  
TEL 81・3111 FAX 82・0966

本格的な民謡を習うため、愛知県から沖縄出身の師範を招き、練習を重ねてきた琉球民謡協会東海支部の港川繁民謡研究所松本教室の仲間で構成する「沖縄三線ゆいまーる」。

沖縄民謡はとても奥が深く、唄い込むほどに言葉に込められた想いや人の情けの深さを学んでいるという皆さんに、沖縄の伝統の音と唄を演奏していただきます。沖縄の空気に浸ってください。

●日時 3月8日(土) 正午～午後1時

●場所 穂高交流学习センター「みらい」エントランスホール

●出演者 沖縄三線ゆいまーる(朝日学、杏掛美恵子、熊倉政子、武井真由美、原雅敏、降幡勇、水野徹哉、両角安規子)

●演奏曲 かぎやで風・歌の泉・安里屋ユンタ・娘ジントヨ・芭蕉布・十九の春・永良部百合の花・砂辺の浜・遊びシヨンガネー・八重山民謡・染なし節・早春賦・唐船ドリー

※曲は変更となる場合があります。

●申し込み 不要  
●観覧料 無料



沖縄三線ゆいまーるの皆さん

## 美術館・博物館の裏側見せます

文化課文化振興係  
TEL 62・3090 FAX 62・3525

安曇野市豊科近代美術館収蔵庫竣工記念事業として、普段は公開していない美術館・博物館の裏側を学芸員がご案内します。

●日時 3月12日(水) 午前8時50分～午後0時30分

●コース 豊科近代美術館へ集合(展示室および収蔵庫の案内、美術品取り扱いの実演)～豊科郷土博物館(展示替えについて解説)～文化財資料センター(文化財資料保存・整理作業を見学)～豊科近代美術館にて解散  
※豊科近代美術館から各施設までは市のバスで送迎します。

## 春を呼ぶコンサート

豊科近代美術館  
TEL 73・5638 FAX 73・6320

●定員 25人(先着順)  
●参加費 400円(入館料)  
●持ち物 参加費、上履き、防寒着、その他必要なもの  
●申し込み 2月26日(水)から3月7日(金)に、電話でお申し込みください。(受付時間は、土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時まで)

安曇野市豊科近代美術館では、春を呼ぶコンサートを開催します。平成20年に開催した当館の「音に恋した美術展」の音楽会に出演し、好評だった松田淳一先生に、再度お越しいただきます。楽しい演奏で一足早い春をお届けします。皆さんのお越しをお待ちしています。

●期日 3月8日(土) 午後2時～午後3時30分(開場 午後1時30分)

●場所 多目的ホール

●演奏者 松田淳一さん(ヴァイオリン 大阪音楽大学講師)ほか

●入場料 無料(ただし美術館の入館券500円が必要です。)

●申し込み 不要

## 再発見! 安曇野の文化 その26

文化課文化財保護係  
TEL 62・3090 FAX 62・3525

### 満願寺の絵馬

(穂高・牧 満願寺)

穂高牧の満願寺には、慶長7年(1602)の銘がある、県内でも最古の部類に入る絵馬があります。暴れ馬を柙姿の武士が制している図です。現在は室内にありますが、以前は軒先に奉納されていたためか、色が薄れ、墨の線だけが浮き出ています。しかし、大変迫力ある絵です。

今年の干支、午は、古くから神の乗り物として考えられ、雨ごいや、遷座祭の折に生馬を献上したという記述もあります。しかし、生きた馬は、献上する側もされる側も負担が大きいことから、土製や木製の馬形や、板絵に描かれた馬、いわゆる絵馬に代わっていったのではないかと考えられています。穂高神社の社務所の北にも、小川大系作の「神馬」が奉納されています。



絵馬

## 自然文化講演会

文化課文化振興係  
TEL 62・3090 FAX 62・3525

安曇野の「自然」「環境」「文化」をいかに守り、育んでいくか考えていく機会とするため、フリーの自然写真家として自然雑誌・動物図鑑などで作品を発表している西村豊さんを講師に迎え講演会を開催します。

●日時 3月9日(日) 午後2時～3時30分

●場所 豊科交流学习センター「きぼう」多目的交流ホール

●講師 西村豊さん(諏訪東京理科大学講師)

●演題 「自然の不思議とおもしろさ」

ろさ

●定員 200人(先着順)

●申し込み 不要

●入場料 無料

## 安曇野高橋節郎記念美術館 武田光弘 画楽多アート展

高橋節郎記念美術館  
TEL 81・3030 FAX 82・0551

市内在住で信州版画協会会長・武田光弘さんの版画・豆本・ペーパーラフト作品を展示します。子どもから大人まで楽しめる展覧会です。ぜひご来場ください。

●会期 3月1日(土)～16日(日) 午前9時～午後5時

●休館日 月曜日

●会場 高橋節郎記念美術館南の蔵

●入場料 無料(本館展示室は有料)



武田光弘作品

## 3月の企画展

### 第11回三郷美術会小品展

貞享義民記念館  
TEL 77・7550 FAX 77・7551

三郷美術会の会員による作品展を開催します。個性豊かな作品をご鑑賞ください。

●期間 3月4日(火)～30日(日)

●時間 午前9時～午後5時

●場所 1階 企画展示室

●入館料 無料(常設展は有料)

●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)



## QUIZ No.6

### ためして安曇野検定 クイズ

問題1 安曇野市は現在、いくつの市町村と境界を接しているでしょうか。

①3つ ②4つ ③5つ ④6つ

問題2 現在、安曇野市内にあるJRの駅11カ所は、いずれも昭和の時代に入る前に既に設置されていました。次のうち、設置されたのが最も新しい駅はどれでしょうか。

①安曇追分駅 ②南豊科駅  
③中萱駅 ④梓橋駅

問題3 大正時代から昭和30年代にかけてつくられた次の4つの山小屋のうち、安曇野市内に立地していないのはどれでしょうか。

①燕山荘 ②大天荘  
③常念小屋 ④蝶ヶ岳ヒュッテ

問題4 安曇野市をはじめ、中信地方でよくみられる民家形式である「本棟造」の原型といわれている建物で、国の重要文化財に指定されている建物はどれでしょうか。

①曾根原家住宅 ②等々力家住宅  
③旧小穴家住宅 ④旧高橋家住宅



答えは28ページ

皆さんもぜひ検定クイズに挑戦してみてください。

社会教育課社会教育係 (TEL 62・4565)